

ワールドハンディキャップシステム導入に伴うクラブ競技の変更点

既にご案内してきておりますが、来年度1月以降は、月例杯等すべてのアンダーハンディキャップ競技にてオフィシャルハンディキャップではなく、日本ゴルフ協会（JGA）が運用するワールドハンディキャップシステム（現在は「研修会」「理事長杯」のみで使用）を用いて実施いたします。

主な変更点を下記に記載いたしますので、ご確認賜りますようお願い申し上げます。

記

項目	現行	2024年1月以降
必須要項	倶楽部ハンディを所持	ハンディキャップインデックスを所持
使用ティー	一部競技において使用ティーの選択が可能。 既定より後方のティーを使用した場合にはハンディを加算。 使用ティーの申告はアテスト時に確認。	原則、既定のティーの使用を求めます。 後方ティーの使用は認めますが、ハンディの算出は既定ティーにて行います。 ただし、競技前日13時までに後方ティー使用の事前申告があった場合は、後方ティーにてハンディを算出します。尚、使用ティーの変更を認めない競技もあります。
H'cpによる参加資格の付与	研修会等、H'cpを基に参加資格を付与する場合、クラブハンディを参照。	従前通り、クラブハンディを参照します。
プレーイングハンディの上限	参加資格にハンディ上限が定められている競技を除き、上限は36。	参加資格にハンディ上限が定められている競技を除き、上限は設けません。
月例杯のクラス分け	クラブハンディを参照し、H'cp10以下の競技者はAクラス・H'cp11以上の競技者はBクラスと分けて、それぞれのクラスで表彰。	クラス分けを廃止し、参加人数に応じて相応の順位を表彰します。
インデックスの算出日（基準日）	ワールドハンディキャップシステム採用競技に関しては競技日前日のインデックスを基準。	前月末を算出日（基準日）とし、月内の競技に関しては同一のインデックスを採用します。なお競技前月末時点でインデックスを未取得の場合は、取得日を算出日（基準日）として採用します。

つきましては競技会に参加頂くために必要となりますハンディキャップインデックスの申請・取得がお済でない方は、本年12月15日までを目途にフロントへお申し出いただけますよう、ご協力を宜しくお願い申し上げます。

以上